

組 合 報

協同組合アキュムレーション 広報委員会

2026 年 8 月 VOL. 121



組合員の皆様へ

拝啓 盛夏の候、貴社におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
また、日頃より当組合の運営および技能実習事業に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、いよいよ本格的な夏が到来いたしました。連日厳しい暑さが続いておりますが、
皆様におかれましては体調管理に十分ご留意のうえ、実習生をご指導いただいていることと存じます。
今月号では、これからの季節に欠かせない「熱中症対策」と、現在非常に重要となっている
「在留資格の申請スケジュール」についてまとめました。外国人材の安定した受け入れのため、
ぜひご一読いただき、社内での情報共有にお役立ていただけますと幸いです。
今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。 敬具

【特集】現場の命を守る！今すぐ見直す熱中症対策 ～ 言葉の壁を越えた安全管理を ～

⚠ 日本の厳しい「高温多湿」に慣れていない外国人実習生は、熱中症リスクが非常に高くなります。
言葉の壁を越えた確実な対策を徹底しましょう。

■ 対策の3大ポイント

① 水分・塩分補給

渴きを感じた時点ですでに
脱水が始まっています。
時間を決めて全員一斉に補給
させましょう。

② 積極的な声かけ

不調を隠しがちな実習生に、
日本人側から「体調は大丈夫？」
「休んでね」と積極的に
声をかけます。

③ 室温と湿度管理

屋内でも温湿度が上がると
危険です。エアコンや扇風機を
稼働させ、風通しの良い環境を
作ります。

💡 実習生への「伝え方」のコツ

視覚化 危険度を色で示す

現場に WBGT 計を設置し、
「赤色（危険）になったら作業を止めて休む」
など、目で見えるルールを決めます。

具体化 具体的な行動指示

具体例：

「1 時間に 1 回、水コップ 1 杯飲む」

🗨 現場で役立つ「やさしい日本語」

【体調をたずねる】

👉 「からだの ぐあいは だいじょうぶ？
しんどいときは すぐに おしえてください」

【水分補給をうながす】

👉 「のどが かわく まえに、おみずと
しおをとってください」

■ 在留資格申請手続きは早めのご対応をお願いいたします ■

外国人技能実習機構および出入国在留管理庁での審査期間は長期化しています。
特に東京事務所では、新規の在留資格取得や在留資格変更等の手続きに
従来より時間を要しています。

手続き	機構	入管	合計目安
新規在留資格取得	受理約 1 ヶ月 認定約 2 ヶ月	約 1.5 ヶ月	約 4.5 ヶ月
在留資格変更 (1号→2号・ 2号→3号)	受理約 1 ヶ月 認定約 1.5 ヶ月	約 1.5～2 ヶ月	約 4～4.5 ヶ月
在留期間更新	－	約 3 ヶ月	約 3 ヶ月

※東京事務所での目安です。他事務所でも早めのご提出をお願いいたします。

■ 試験合格・書類返送も重要です ■

2号・3号技能実習へ移行するためには、技能検定・技能評価試験への合格が必要です。
また、同意書の提出、申請書への本人署名、必要書類の返送が遅れると、試験申込みや
在留資格申請にも影響する場合があります。

在留資格は外国人材が日本で就労するための最も重要な手続きです

申請の遅れは、実習・就労開始時期や在留期間に影響する場合があります。

組合からご案内した際は、期限前のご提出にご協力をお願いいたします。

【ポイント】

- ✓ 在留資格手続きは余裕をもって進めましょう。
- ✓ 組合から依頼した書類はできるだけ早めにご返送ください。
- ✓ 試験日程も踏まえ、計画的なご準備をお願いいたします。

当組合では、企業様と実習生が安心して手続きを進められるよう、余裕をもったスケジュールで
申請を進めております。ご案内した書類につきましては、期限前のご提出・ご返送に
ご協力くださいますようお願いいたします。

緊急連絡先

【事務局】 TEL : 048-755-9591 FAX : 048-755-9827

【組合職員携帯】 * 日水 070-1229-0925 * 杉戸 070-3667-8667

* 尾崎 090-7019-4221 * モクタン 080-9677-1678

* 高橋 080-3088-1839